



前回実績データ

リアル (会期:2023年11月29日[水]~12月2日[土] 会場:東京ビッグサイト)



出展規模

出展者数	654 社・団体
出展小間数	3,508 小間
うち海外出展者数	121 社・団体 443 小間(18カ国・地域)

来場者数

開催日	天候	人数(名)
11月29日(水)	☀️ 晴れ	34,125
11月30日(木)	☀️ 晴れ	39,458
12月1日(金)	☀️ 晴れ	45,789
12月2日(土)	☀️ 晴れ	28,753
合計		148,125 名

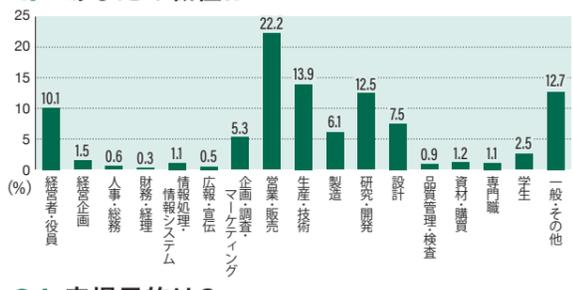
うち海外来場者数9,035名(89カ国・地域)

来場者アンケート

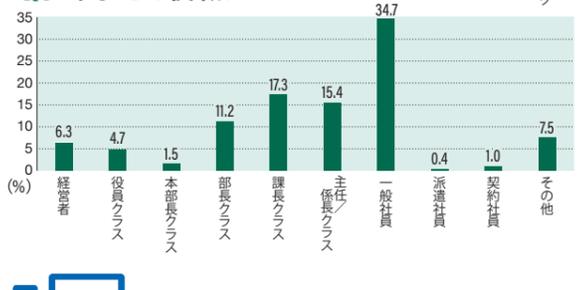
Q1 あなたの業種は?



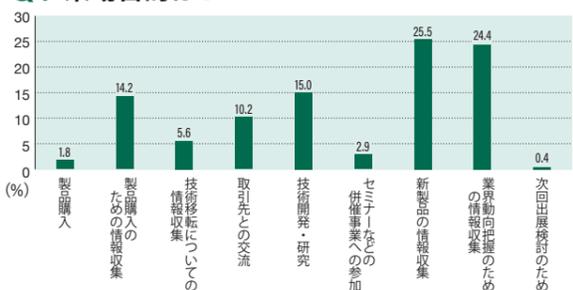
Q2 あなたの職種は?



Q3 あなたの役職は?



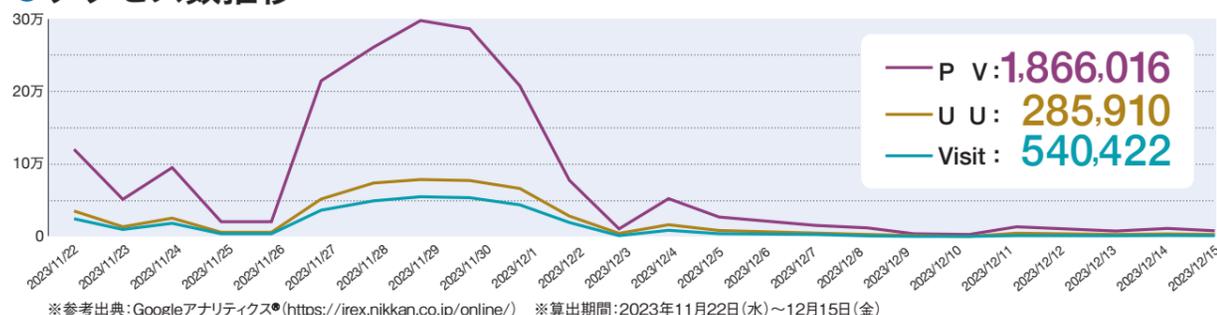
Q4 来場目的は?



オンライン (会期:2023年11月22日[水]~12月15日[金])

出展者数	63 社・団体	うち海外出展者数	13 社・団体 7 カ国・地域
------	----------------	----------	-------------------------------

アクセス数推移



ロボティクスがもたらす持続可能な社会 Sustainable Societies Through Robotics



2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

リアル 2025年12月3日(水)~6日(土) 10:00~17:00 東京ビッグサイト

オンライン 2025年11月19日(水)~12月19日(金)

お問い合わせ・申し込み先

2025国際ロボット展事務局 (日刊工業新聞社 イベント事業部内)
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL:03-5644-7221

E-mail: irex-apply@nikkan.tech Webサイト: https://irex.nikkan.co.jp/



© UDAGAWA YASUHIITO 1998

主催 **IREX** 一般社団法人日本ロボット工業会 Japan Robot Association 日刊工業新聞社

出展のご案内

ロボティクスがもたらす持続可能な社会

Sustainable Societies Through Robotics

国際ロボット展は1974年の初開催以降、隔年で開催し、今年で26回目を迎えます。近年では“世界最大規模のロボット専門展”として、国内外から高く評価されています。「2025国際ロボット展」は、人とロボットの共存・協働による産業の創出と社会課題の解決を目指し、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに開催いたします。

会期中は、国内外の最先端のロボットやAI・ICT・要素技術などロボットに関わる最新技術が一堂に展示されます。

世界中のロボット関係者やユーザーが集う、「2025国際ロボット展」へのご出展を心よりお待ちしております。

一般社団法人日本ロボット工業会 日刊工業新聞社

POINT 1

世界最大級のロボットトレードショー

2023年実績
出展者数 **654**社・団体
出展小間数 **3,508**小間

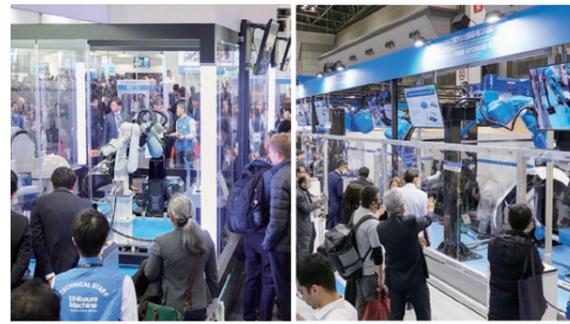
2023年はコロナ禍が明け、各種規制も解けたことで、開催規模は過去最大となり、来場者数は14万人を超えました。また、海外からも1万人近くの来場があり、“世界最大規模のロボット専門展”の風景が戻ってきました。



POINT 2

最先端ロボット技術・製品が集結！ 多彩な併催事業も開催

国内外のロボットメーカーおよびロボット関連企業の最新技術・関連製品を一堂に展示し、新規ビジネスに直結する商談が行われます。また、各種フォーラムやセミナーなど、多彩な併催事業を連日開催し、最先端のロボットテクノロジーを発信していきます。



POINT 3

メディアの強みを生かした 様々なプロモーションを展開

新聞、専門誌をはじめ、デジタルメディア等の各種媒体を通じて、ビジネスに直結するユーザー層の来場を誘致します。会期前には本展の特集記事を掲載し、会期中には会場の様子を連日紙面やWebで発信します。



POINT 4

オンラインの強みを活かした 『iREX ONLINE』を活用ください！

オンライン上で開催する『iREX ONLINE』には、**前回約29万**の来訪者がありました。

また、出展者ウェビナーは総視聴回数が約3万回まで達するなど、大変好評を博しています。

※詳細はP.8,9をご覧ください。



※画像は前回のものです。

名称 | 2025国際ロボット展 [INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025 (iREX2025)]

開催趣旨 | 国内外における産業用・サービス用ロボットおよび関連機器を一堂に集めて展示し、利用技術の向上と市場の開拓に貢献し、ロボットの市場創出と産業技術の振興に寄与する。

テーマ | ロボティクスがもたらす持続可能な社会 主催 | 一般社団法人日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

会期 | 2025年12月3日(水)~12月6日(土) 10:00~17:00 入場料 | 1,000円 ※入場登録者および招待状持参者、中学生以下は無料

会場 | 東京ビッグサイト 東4~8ホール、西1~4ホール、アトリウム

同時開催展(南ホール) | スマートファクトリー Japan、洗浄総合展、VACUUM真空展、SAMPE Japan 先端材料技術展、高精度・難加工技術展、表面改質展

後援

経済産業省
厚生労働省
国土交通省

総務省
文部科学省
日本商工会議所

新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
日本貿易振興機構 (JETRO)
日本放送協会 (NHK)

〈順不同、申請予定、法人格略〉

協賛

計測自動制御学会
自動化推進協会
情報通信ネットワーク産業協会
製造科学技術センター
精密工学会
全日本プラスチック製品工業連合会
テクノイド協会
日本アミューズメントマシン協会

日本機械工業連合会
日本金属プレス工業協会
日本建設機械工業会
日本建設機械施工協会
日本工作機械工業会
日本産業機械工業会
日本自動車工業会
日本自動車部品工業会

日本食品機械工業会
日本鍛圧機械工業会
日本鉄鋼協会
日本電気計測器工業会
日本電機工業会
日本電気制御機器工業会
日本塗装工業会
日本半導体製造装置協会

日本福祉用具・生活支援用具協会
日本福祉用具供給協会
日本物流システム機器協会
日本フードパワー工業会
日本ベアリング工業会
日本ベルト工業会
日本防錆技術協会
日本包装機械工業会

日本溶接協会
日本ロボット学会
マイクロマシンセンター
ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会

〈五十音順、申請予定、法人格略〉



出展対象



▶ スマートプロダクションロボット

つくる、育てるをベースとした製造業、建設業、農林水産業を支え、活躍するロボット
(加工、成形、溶接、塗装、プレス、組立、実装、測定・検査、インフラ、搬送、仕分け、ピッキング、収穫・散布 など)

▶ スマートコミュニティロボット

地域および日常生活の中で、健康かつ安全・安心な社会を支え、活躍するロボット
(ライフスタイル、社会、ヘルプ、協力、配膳、配送、警備、清掃、教育、介護、医療、調理、小売、災害対応 など)

▶ 要素技術

AI・生成AI、外装、AR・VR、ソフトウェア、駆動・センサ・制御系、構成要素・部品、関連機器
(ハードウェア)、その他

新規出展枠

過去に国際ロボット展に出展されていない企業・団体および過去3回出展実績がない企業・団体向けに新規受付枠を設けております。想定小間数に達し次第受付を終了いたします。

※過去3回は、2019年、2022年、2023年の国際ロボット展を指します。

併催ゾーン

▶ ロボットSler(ロボットシステムインテグレータ)ゾーン (募集小間数124小間)

ロボット・FAシステムの構築等をおこなうシステムインテグレータを対象としたゾーン

出展対象 ●開発・設計 ●保守・メンテナンス ●工場向け ●物流・小売業向け ●サービス業向け 他

主催 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

▶ 部品供給装置ゾーン (募集小間数33小間)

ものづくりの自動化・省力化を支える部品供給装置や関連技術を対象としたゾーン

出展対象 ●各種フィード ●各種移載装置 ●各種部品供給システム ●自動振込機 ●各種ホッパ ●パートレイ ●エスケイプメント ●パーツフィード用コントローラ ●ベルト搬送機器 他

主催 日本部品供給装置工業会

▶ 物流システム・ロボットゾーン (募集小間数130小間)

ロボット・IoTを活用したマテハン機器やサービスを対象としたゾーン

出展対象 ●仕分け装置・ソーター ●包装機器・システム ●情報機器・システム ●保管・ピッキングシステム ●AGV・GTP・AMR ●搬送機器・システム ●各種周辺装置部品 他

主催 一般社団法人日本物流システム機器協会



来場プロモーション(予定)



メディアの強みを最大限に生かした様々な来場プロモーション活動を行います。

▶ 新聞/専門誌

総合産業紙「日刊工業新聞」で本展を告知、来場動員を図ります。出展者の紹介、最新情報を掲載し、エンドユーザーの確実な来場につなげます。また各種専門誌で本展特集記事を掲載し、質の高い来場者層への積極的な告知を行います。



▶ Web/デジタルメディア

国際ロボット展公式Webサイト

国際ロボット展公式Webサイト・特設サイトやSNS上で、展示会・フォーラム・シンポジウムや併催事業などの情報を随時発信します。公式Webサイト上では、出展者の企業情報、出展製品を掲載し、出展効果を高めます。



日刊工業新聞電子版

「日刊工業新聞電子版」で、展示会やロボットの関連情報を連日掲載し、来場誘致を行います。



ニュースイッチ

日刊工業新聞のニュースを分かりやすく配信し、幅広い層から支持を得ている「ニュースイッチ」で、本展の最新記事、およびロボットの旬なテーマを発信します。



▶ DM/Eメール

日刊工業新聞社の展示会・セミナー・フォーラム受講者などをもとに構築したデータベースを活用し、約20万件にDM・Eメールでの来場案内を行います。



▶ ニュースリリース/プレス発表会

本展開催に関するニュースリリースを、国内外約500社の報道機関に発信します。また、プレス発表会を開催し、各種メディア媒体に広くPRします。



▶ 招待状

本展の招待状を約100万部配布し、幅広い業種からの来場動員を図ります。また、英語の招待状も作成し、大使館、各国のロボット関連団体などを通じて本展の幅広い周知と来場誘致を行います。



併催企画



2017年からシリーズ化している本企画を引き続き実施予定です。工作教室やロボット体験など、幅広い年代層が楽しめる企画を検討中です。



▶ 各種フォーラム・セミナー ロボット業界の最新情報などを発信する講演・フォーラムなどを開催予定です。

▶ メディア広告

首都圏鉄道網を活用した車内・駅構内でのPR動画広告や主催者インタビューなどを実施、またタクシー広告なども活用し、幅広い層へ情報発信します。



▶ 海外プロモーション

海外関連団体、大使館の協力によりロボットユーザーを中心に来場を誘致します。海外展示会で本展の周知・来場動員を行います。





出展料金

1小間 (間口 2.97m × 奥行 2.97m × 高さ 2.7m : 約9㎡)につき下記の通りとします。

▶ 日本ロボット工業会

- 正会員 **352,000円** (税込)
- 賛助法人会員 **396,000円** (税込)

▶ 一般、自治体・公共機関

- 一般 **495,000円** (税込)
- 自治体・公共機関 **407,000円** (税込)

▶ 日本ロボットシステムインテグレータ協会

- 会員 **407,000円** (税込)

▶ 日本部品供給装置工業会

- 会員 **407,000円** (税込)

▶ 日本物流システム機器協会

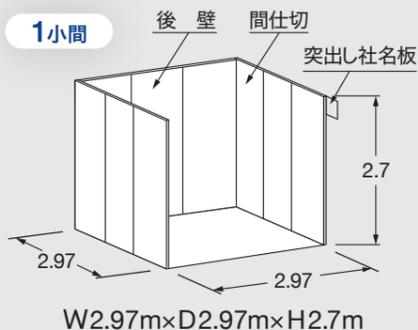
- 会員 **407,000円** (税込)

- 小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。
- 小間位置は出展者説明会(2025年6月予定)にて出展者に発表します。

小間形態

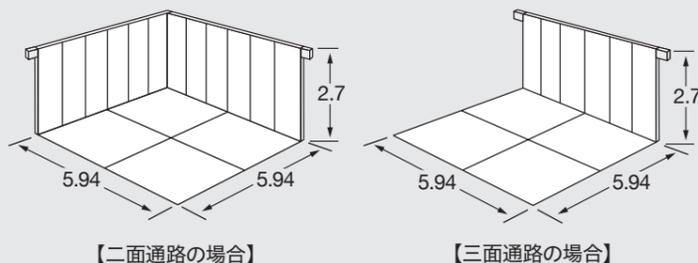
※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はありません。

横列小間(最大4小間まで)



- 後壁、間仕切、突出し社名板を設けます。
- 後壁、間仕切はシステムパネル白色仕上げです。

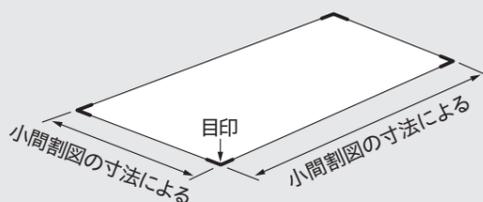
複列小間(4小間以上)



※レイアウトにより通路面の数が変わることがあります。

- 角小間の場合、通路側の間仕切は設けません。
- 後壁の取り外しは、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

島小間(原則50小間以上)

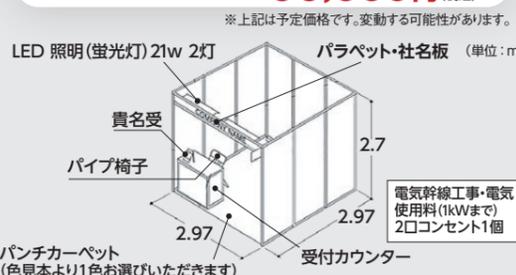


- 区画を床に印したスペース渡しとなります。
- 突出し社名板は事務局より小間の装飾完成後、見やすい位置に取り付けます。

パッケージブース

一括申込することで装飾手配の手間を削減!!

1小間仕様 出展料 + **99,000円** (税込)



※2小間以上についてもご用意できます。※1kWを超える場合は別途電気工事をお申し込みください。※基本パッケージは角小間でも社名板は1枚です。



出展者セミナー(有料)

出展者による製品・技術説明会など自由な発表の場を提供します。

- 会場 2025国際ロボット展内 特設会場
- 定員 90 ~ 100 席(予定)
- 備品 演台、PC、プロジェクター、マイク、スクリーン、椅子



- 料金 1セッション **165,000円** (税込)
- 時間 1セッション 40分 以内(質疑応答を含む)

▶ タイムスケジュール

	12月3日(水)	12月4日(木)	12月5日(金)	12月6日(土)
10:30~11:10	A	G	M	S
11:30~12:10	B	H	N	T
12:30~13:10	C	I	O	U
13:30~14:10	D	J	P	V
14:30~15:10	E	K	Q	W
15:30~16:10	F	L	R	X

注意事項

- 発表企業・団体は、「2025国際ロボット展」の出展者に限りです。
- 申込受付は先着順とし、申込締切後に事務局でタイムスケジュールを調整し、実施枠をご連絡いたします。
- 配布資料等は発表者でご準備ください。
- 聴講料は無料とさせていただきます。

申込期限 **2025年2月28日(金)** 募集枠に達し次第、締め切りとなります



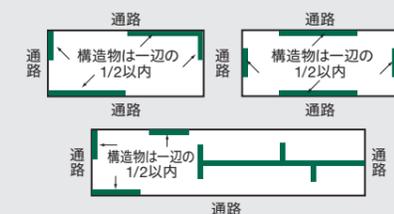
展示についてのFAQ

Q 共同出展者の申請方法について

A 出展申込書で「共同出展者あり」にチェックしてください。別途、共同出展者情報入力フォーマットをお送りします。自治体・団体で参加される場合も同様に申請可能です。

Q 全面壁の規定は?

A 他社と向かい合う通路側に構造物(壁面)などを造作する場合は、構造物の寸法(幅)は小間寸法の1/2以内とします。残る1/2は見通しのきく構造(ガラス窓、ルーバー、パラペット、高さ90cm以下の壁面、棚など)としてください。



Q 出展料金に含まれるものは?

A スペース、および隣接小間との間仕切、後壁、突出し社名板のみとなります。(電源・照明・カーペット等はありません。)角小間の場合、通路側の間仕切はありません。(島小間の場合、壁面はありません。)

Q 装飾物の高さ規定は?

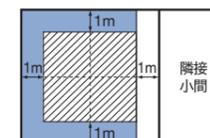
A 横列小間 基本2.7m以下

- 通路および基礎パネルから1mセットバックして3.6m以下



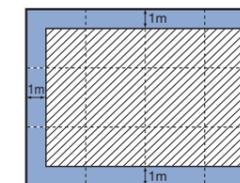
複列小間 基本3.6m以下

- 通路および基礎パネルから1mセットバックして4.5m以下
- 隣接小間から1mの間は2.7m以下



島小間 基本3.6m以下

- 各面3.6mまで
- 通路から1mセットバックして4.5m以下



※展示物については、高さ制限はありません。

世界最大級・国際ロボット展の
オンライン展示会、今年も開催！

国際ロボット展 iREX 2025 ONLINE

iREX ONLINE とは？

国際ロボット展は「リアル会場」「オンライン会場」のハイブリッド出展がオススメです。出展効果を高める iREX ONLINE をぜひご活用ください。



前回より更に1週間延長！
約**1カ月間!**

2025年
11月19日(水)～12月19日(金)



名刺情報の取得

社名・団体名、所在地、所属、氏名、TEL、E-mail、業種など
今後につながるデータを取得



日英二言語対応

これまでリーチしにくかった
海外来場者層へも
アプローチ可能



圧倒的なリード数

プランCで平均約700件の
名刺情報を取得
※前回実績



出会いを創出

リアル会場のように
偶発的な出会いを創出する
検索機能を実装

来場者属性

生産技術や研究開発などの層が
多く来場

iREX ONLINEに出展することで、
リアル会場だけではアプローチできない
技術系の来場者へPR可能です。

上位の業種

- 1 電機・電子
- 2 機械・工具
- 3 自動車・部品
- 4 精密機械

上位の職種

- 1 生産・技術
- 2 研究・開発
- 3 営業・販売
- 4 設計

次回の来場は
ハイブリッド



*1 来場者アンケートより

参加者の声

- 来場者**
- 様々なメーカーの展示が一度にみられて、且つ、ウェビナーも視聴できる。情報収集の場としてはとても良かった。
 - オンライン展示で事前に下見して準備出来、リアル会場をスムーズに周れて良かった。
 - 今回は都合がつかず、現地に行けなかったが、オンラインで最新の技術動向に触れる事ができ良かった。

(来場者アンケートより抜粋)

出展者 オンラインブース来場者
新規顧客の割合



普通以上と
回答した出展者の割合



*2 出展者アンケートより

出展プラン

※前回実績 Cの3.5倍

※アクセス数平均/

Aプラン
展示枠**10**枠

- 名刺情報取得可能
- 詳細ログ取得可能

+

ウェビナー**1**枠
セット

Bプラン
展示枠**5**枠

- 名刺情報取得可能
- 詳細ログ取得可能

Cプラン
展示枠**3**枠

NEW **無料の体験プランが新登場!**^{*3}

体験プラン
名刺取得数を**確認**してから購入を選べるプラン

- ブース作成/公開 **無料**
- 名刺情報の購入 **有料**

先払いプラン
● 名刺情報取得可能

高 ← 出展者名の表示優先度 → 低

*3 体験プランはリアル出展者限定のプランとなります。

出展料金

プラン (展示枠)	会員/ 非会員*4	お得! リアル出展あり 料金(税込)	オンライン出展のみ 料金(税込)	オプション					
				名刺情報 取得	ウェビナー	詳細ログ	アンケート	PR枠掲出	Google アナリティクス*
A (10枠)	会員	550,000円	1,100,000円	○	○	○	○	○	—
	非会員	660,000円	1,430,000円	○	○	○	○	○	—
B (5枠)	会員	385,000円	550,000円	○	—	○	○	—	—
	非会員	495,000円	770,000円	○	—	○	○	—	—
C (3枠)	先払い プラン	会員	165,000円	440,000円	○	—	—	—	—
	非会員	275,000円	550,000円	○	—	—	—	—	—
C (3枠)	体験 プラン	会員	無料	—	—	—	—	—	—
	非会員	無料	—	—	—	—	—	—	—

*4 [会員価格]は[日本ロボット工業会][日本ロボットシステムインテグレータ協会(協力会員除く)][日本部品供給装置工業会][日本物流システム機器協会]の4団体いずれかに属する企業・団体及び、「自治体・公共機関(大学含む)」が対象となります。 *5 体験プランに「名刺情報取得」機能を追加する場合は右記の料金となります。(詳細は出展者説明会でご案内) <会員> 220,000円(税込) <非会員> 330,000円(税込)

有料オプション

おすすめ!

● 出展者ウェビナー オンライン出展の効果をさらにアップ!

基本配信 1枠[40分] + アーカイブ配信

セット料金 **220,000円(税込)**

リアル出展との相乗効果で
出展効果をさらにアップ

	11月26日*	11月27日*	11月28日*	12月1日*	12月2日*	リアル会期中			
						12月3日*	12月4日*	12月5日*	12月6日†
10:30~11:10	—	B-1	C-1	D-1	E-1	F-1	G-1	H-1	I-1
11:30~12:10	—	B-2	C-2	D-2	E-2	F-2	G-2	H-2	I-2
12:30~13:10	A-1	B-3	C-3	D-3	E-3	F-3	G-3	H-3	I-3
13:30~14:10	A-2	B-4	C-4	D-4	E-4	F-4	G-4	H-4	I-4
14:30~15:10	A-3	B-5	C-5	D-5	E-5	F-5	G-5	H-5	I-5
15:30~16:10	A-4	B-6	C-6	D-6	E-6	F-6	G-6	H-6	I-6
16:30~17:10	A-5	B-7	C-7	D-7	E-7	F-7	G-7	H-7	I-7

● 詳細ログ取得機能
各展示項目の
閲覧者ログを取得
110,000円(税込)

● PR枠掲出
出展者検索時などに
「おすすめ枠」として上位に表示
110,000円(税込)

● Googleアナリティクス®
展示ブース内にGoogleアナリティクス®
を埋め込み、解析
110,000円(税込)

出展申込要領

- 出展申込書/出展規定は公式サイトよりダウンロードしてください。
- 併催ゾーンの申込書は異なりますのでご注意ください。



出展申込方法

出展申込書に必要事項をご記入のうえ、事務局へメール添付または郵送でお送りください。出展申込書の内容を確認後、受付完了のご連絡をいたします。また、請求書(PDF)をメールでお送りいたします。

irex-apply@nikkan.tech の場合
 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1 日刊工業新聞社 イベント事業部『2025国際ロボット展』事務局

リアル展示申込についての注意事項

- ▶ **小間数制限について** (過去3回以内で出展実績がある企業・団体が対象)
会場スペースの都合上、申込小間数は前回出展小間数を上限とさせていただきます。なお、前回小間数以上を希望される場合は出展申込書の「増小間希望」欄に☑をつけて追加希望小間数を記載してください。出展申込期限を過ぎた時点で小間に余裕がある場合に、小間数の少ないお申込者から申込順に小間を割り当てさせていただきます。
※過去3回は、2019年、2022年、2023年の国際ロボット展を指します。
- ▶ **各併催ゾーンの受付について**
各併催ゾーンは主催団体が出展可否の判断を行い、事務局よりその結果をご連絡いたします。原則、各主催団体の会員企業のお申し込みが優先となりますが、申込状況を勘案しつつ会員外のお申し込みも受け付けます。
- ▶ **小間位置について**
小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2025年6月予定)にて出展者に発表します。

リアル展示	出展申込期限	2025年2月28日(金)
	出展料金支払期限	2025年4月30日(水)

※予定小間数に達した場合、申込期限前でも締め切らせていただきます。

オンライン展示	出展申込期限	一次 2025年8月29日(金) 最終 2025年11月4日(火)
	出展料金支払期限	一次 2025年9月30日(火) 最終 2025年11月28日(金)

※一次期限までにお申し込みいただくと招待状に掲載されます。

出展契約の変更または取り消し

既に申し込まれた小間(リアル展示)またはプラン(オンライン展示)に対する変更もしくは取り消しをする場合は、全て文書にてその理由を明記し、事務局の承認を得てください。出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル料金を申し受けます。

※リアル・オンラインを申し込まれて、リアルのみ出展を取り消された場合、オンライン出展については「オンライン出展のみ」の料金で再度ご請求いたします。

リアル展示	申込書受理日から出展者説明会前日まで	出展料金の50%
	出展者説明会当日以降	出展料金の100%

オンライン展示	申込書受理日から2025年8月29日(金)まで	お申し込み料金の50%
	2025年8月30日(土)以降	お申し込み料金の100%

※お申し込み料金は、オンラインブース出展料金・ウェビナー実施料金・各種オプション料金を含みます。

開催までのスケジュール(予定)



※搬入開始日と搬出最終日は、出展ホール・小間数によって日程が異なります。

メディア報道実績

国内外の多くのメディアで「2023国際ロボット展」の様子が報道されました。

TV(一部抜粋)

フジテレビ	「めざまし8」「イット!」など
テレビ朝日	「ANNニュース」「グッド!モーニング」など
TBS	「Nスタ」「情報7daysニュースキャスター」など
NHK	「ニュースウォッチ9」
テレビ大阪	「やさしいニュース」



※画像はイメージです。

新聞/Web(一部抜粋)

日本経済新聞	オートメーション新聞	FNNプライムオンライン	Yahoo!ニュース	dメニューニュース
日経産業新聞	電波新聞	時事通信ニュース	47NEWS	IoT NEWS
日刊産業新聞	中部経済新聞	テレ朝News	ロボスタ	Bloomberg など

2025国際ロボット展 運営・実行組織

(2024年9月時点)

▶ 運営委員会

委員長	小川 昌寛	株式会社安川電機	代表取締役社長
委員	富士原 寛	一般社団法人日本ロボット工業会	専務理事
委員	林 英雄	株式会社日刊工業新聞社	執行役員 総合事業本部長

▶ 実行委員会

委員長	坂東 賢二	川崎重工株式会社	執行役員 精密機械・ロボットカンパニー ロボットディビジョン長
委員	牧田 幹彦	川崎重工株式会社	精密機械・ロボットカンパニー ロボットディビジョン グローバル事業推進部 マーケティングコミュニケーション担当部長
委員	井上 龍樹	株式会社デンソーウェーブ	営業企画部 企画2室 企画1課 課長
委員	服部 祐人	トヨタ自動車株式会社	未来創生センター R-フロンティア部 ダイナミックロボティクスグループ 主幹
委員	加藤 賢明	ファナック株式会社	ロボット事業本部 ロボットアプリケーション技術本部 アプリケーション技術調査課 課長
委員	寶島 章	株式会社不二越	ロボット事業部 ロボット企画部 営業企画担当副部長
委員	安藤 健	パナソニック ホールディングス株式会社	マニファクチャリングイノベーション本部 ロボティクス推進室 室長
委員	菅原 陸	三菱電機株式会社	FAシステム事業本部 機器事業部 ロボット・センサ部 戦略企画グループ
委員	日高 武臣	株式会社安川電機	ロボット事業部 事業企画部 事業企画課 課長
委員	星 健太郎	ヤマハ発動機株式会社	ロボティクス事業部 営業統括部 FA営業部 営業企画グループ
委員	辻 直樹	株式会社ユーシン精機	執行役員 広報室 責任者
委員	清水 信好	一般社団法人日本ロボット工業会	業務部長
委員	松井 里奈	株式会社日刊工業新聞社	総合事業本部 イベント事業部 副部長
事務局	矢内 重章	一般社団法人日本ロボット工業会	事務局長
事務局	坂本 啓司	一般社団法人日本ロボット工業会	業務部 課長代理
事務局	葺石 万裕子	株式会社日刊工業新聞社	総合事業本部 イベント事業部
事務局	北川 航也	株式会社日刊工業新聞社	総合事業本部 イベント事業部
事務局	三橋 開人	株式会社日刊工業新聞社	総合事業本部 イベント事業部